

2013 年 5 月 20 日

コンドーブロードキャスト、ファイルベースラウドネス測定補正 ソフトウェア「eFF」の API 提供開始 ～MAMとのインターフェイスで効率力向上に期待～

放送事業者向け製品の開拓、販売をしている株式会社コンドーブロードキャスト(本社：東京都杉並区、以下 コンドーブロードキャスト)は、英 Emotion Systems 社のファイルベースのラウドネス測定補正ソフトウェア「eFF (イー・エフ・エフ)」と、メディアアセットマネージメント(MAM)をインターフェイスするための API の提供を開始しました。

ソフトウェアベースの eFF は、ノンリニア編集機内およびビデオサーバ内といったネットワーク上で、ラウドネス値を測定、補正をリアルタイムの最大 20 倍速で処理できる ARIB TR-B32 準拠のラウドネス測定補正ソフトウェアです。

XDCAM HD(4:2:2/4:2:0)、P2 (ネイティブ)、MOV、MPEG2、HDV、AIFF、AIF、WAV ファイル形式に対応し、PC の内部ドライブ、ネットワーク上のリモートドライブ、USB、XDCAM ドライブからデータを読み出して補正が行えます。 eFF は機能に合わせて 3 モデル(eFF Measure、eFF Comply、eFF Enterprise)があり、Windows および MAC OS に対応しています。

今回リリースする API は、放送局のアーカイブ、ライブラリで使用されているメディアアセットマネージメント装置の動作と連動させて、アーカイブと同時にラウドネス測定・補正を行えることを目的としています。

API を使用して下記の連携動作が可能です。

- ・補正測定対象ファイル名指定
- ・ファイルディレクトリ指定
- ・補正済ファイル名指定
- ・補正済ファイル格納ディレクトリ指定

- ・リポート発生 On/Off
- ・測定補正プロファイル選択
- ・動作中ステータス取得
- ・補正測定結果取得

本 API は、エンタープライズモデル(eFF Enterprise)に対する有償オプションです。

eFF は昨年の国内リリースから現在まで、日本放送協会(NHK)様を含め国内 16 社以上の放送事業者様に導入いただいております。コンドーブロードキャストでは本 API の組み込みに関して、放送事業者向けのメディアアセットマネジメントシステムを取り扱うシステムインテグレーターおよび製品開発会社とのコラボレーションを呼びかけています。

###

■ コンドーブロードキャストについて

コンドーブロードキャスト株式会社はコンピュータプラットフォームを使用して、テレビ番組やコマーシャルを自動的に放送させるテレビ放送用オートメーションシステムの開発・販売・保守までを一貫して行っております。この分野はデジタル放送、ブロードバンド時代を迎え、急速な改革、革新が求められています。当社は過去の方法にとらわれない独創的なオートメーションシステムを放送業界へ届けています。マーケティング・開発・サポートを核として顧客満足度を追及しながら、業界でのリーディングカンパニーを目指します。

詳細についてはコーポレートサイトをご覧ください：<http://www.kondobc.co.jp>

本リリースに関するお問い合わせ：

株式会社コンドーブロードキャスト

〒168-0065 東京都杉並区浜田山 3-1-13

PR 担当： info@kondo.bc.co.jp

TEL: 03-3302-4991

eFF ソフトウェアの測定画面

